



株式会社フコク

- 資本金：13億9,535万円
- 設立：1953年12月
- 従業員数：単体1,167名、連結4,772名  
(2016年9月30日現在)
- 本社所在地：〒362-8561  
埼玉県上尾市菅谷3-105
- 事業内容：工業用ゴム製品、金属・合成樹脂製品、セラミックス、医療関連製品の製造販売
- URL：<http://www.fukoku-rubber.co.jp>

当社は1953年に創業し、現在は自動車産業向けの工業用ゴム部品などを中心に、さまざまな製品をグローバルで製造、販売している。当社の製品は、例えば自動車の安全性を保证する機能や、静粛性、快適性を向上させる機能を担い、エンジン周りやブレーキ周り、サスペンション、ワイパー等の幅広い分野で、多くのお客様に採用いただけてきた。なかでも、ワイパーブレードラバーの評価は高く、国内においては市販品を含めて90%以上のシェアを誇っている。

早くから海外への拠点展開を始めた当社は、1983年のタイを皮切りに、アジアを中心と



世界的にも高シェアを誇る当社のワイパーブレードラバー



研究施設、実験施設を集約した群馬第2工場

各種産業向けゴム製品の開発に加え、例えば独自の特長を有する超音波モーターや、細菌等への薬剤の反応を確認する検査用チップ、再生医療分野向けの細胞培養バッグなど、新たな技術やサービスの提供によって、企業としてのさらなる発展を目指している。

野の育成にも注力している。柱となる各種産業向けゴム製品の開発に加え、例えば独自の特長を有する超音波モーターや、細菌等への薬剤の反応を確認する検査用チップ、再生医療分野向けの細胞培養バッグなど、新たな技術やサービスの提供によって、企業としてのさらなる発展を目指している。

野の育成にも注力している。柱となる各種産業向けゴム製品の開発に加え、例えば独自の特長を有する超音波モーターや、細菌等への薬剤の反応を確認する検査用チップ、再生医療分野向けの細胞培養バッグなど、新たな技術やサービスの提供によって、企業としてのさらなる発展を目指している。

野の育成にも注力している。柱となる各種産業向けゴム製品の開発に加え、例えば独自の特長を有する超音波モーターや、細菌等への薬剤の反応を確認する検査用チップ、再生医療分野向けの細胞培養バッグなど、新たな技術やサービスの提供によって、企業としてのさらなる発展を目指している。

## MESSAGE

さらなる成長を目指して  
新たな挑戦

社長

河本次郎

かわもと じろう



当社は創業から60年を超える、主に自動車用のゴム製品を製造、販売する会社です。自動車のグローバル化に伴い事業規模が拡大しており、企業としての体制整備や製造業として「ものづくり」の向上を進めています。それとともに、工場企業としての社会的責任が大きくなってきていることを感じています。

このようななか、経団連の会員仲間入りすることは、当社の企業理念である「新しい価値創造に挑戦し、夢あふれる未来づくりに貢献する」と合致する挑戦であり、これからの経団連における活動を通じてさらなる成長を目指したいと考えております。経団連会員の皆様におかれましては、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。